



BPC PAPER

第24回 東三河ビジネスプランコンテスト事例集

TAKE FREE

BPC PAPER by @ SCIENCE CREATE

受賞者にはビジネスプランをサポートする賞金を授与!



👑 アイデア部門 最優秀賞 50,000円

👑 アイデア部門 優秀賞 30,000円

👑 ほの国やってみりん賞 地域課題をあとと驚く手段で解決するプランに授与されます! 賞金・賞状あり!

👑 キラリ賞 新しい発想! 良いアイデア! キラリと光るプランに授与されます! ※「アイデア部門のみ」

その他特別賞にも賞状・記念品など ※但し各賞ともに該当者なしの場合あり

応募すると賞金以外にもこんな特典が!

応募者特典

- コンテスト応募に向けた相談サポート!
- プレゼン発表のサポート!
- 創業、事業化に向けた相談サポート!
- 創業、事業化向けの補助金等の説明、紹介!

▶ 詳細はHPで確認できます

受賞者には、応募者特典に加えて下記特典も!

- 創業、事業化に向けた相談サポート!
- 創業、事業化向けの補助金等の説明、紹介!
- 補助金申請やクラウドファンディング等の資金支援のサポート!
- 1年間無料で弁理士が顧問として知財相談対応!
- 受賞者向け知財セミナーを実施!
- ホームページ、プレスリリース、公式SNS等による広報支援!

▶ 詳細はHPで確認できます

受賞者からはこんな声が!

- 「銀行からの融資を受けやすくなりました。」
- 「地元企業とのつながりが深くなりました。」
- 「知名度向上により公的機関からの助成金を得やすくなりました。」
- 「ビジネスプランがテレビに取り上げられて知名度向上につながりました。」
- 「東三河地域への社会貢献ができる事業として、広く知ってもらえるきっかけになりました。」
- 「事業の課題や目的が整理されるだけでなく、事業に協力してくれる人たちと出会うことができました。」



※東三河ビジネスプランコンテスト事例集「BPC PAPER」の受賞者インタビューより抜粋

「東三河ビジネスプランコンテスト」とは

東三河地域で創業・新分野進出を考えている個人・法人・学生からビジネスプランを募集し、優秀な作品を表彰するとともに、融資制度の紹介や専門家による多面的なフォローを行い、プランの実現化を進めます。



1 1人1人プラン作成

想いを込めてビジネスプランを作成しましょう! プラン作成に迷ったら、Startup Garageのスタッフへ相談してみましょう。



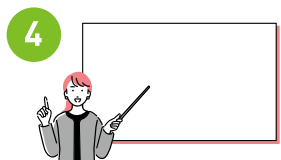
2 ときどきエントリー

エントリーシートの最終チェックは丁寧に。必要書類に漏れがないか指差し確認。基本ですが、大切です。



3 さてさて一次審査

あなたの想い溢れる応募書類をしっかりと審査します。言葉で伝えることができない分、余念なく作り込みましょう。



4 いよいよ二次審査

あなたの熱い想いを審査員にぶつけましょう! プレゼン練習の場もご用意しておりますので、詳しくは事務局まで。



5 ぴかぴか表彰式

受賞したこの達成感、喜びは一生の宝物になることでしょう。本当におめでとうございます!



6 きらきら受賞後サポート

企業マッチング、プラットフォームによるサポートなど、さまざまな特典があります! ビジコン全国大会への推薦も行っています。

CONTENTS

「東三河ビジネスプランコンテスト」とは	01
About Higashimikawa BPC	

目次	02
Contents	

1. 第24回東三河ビジネスプランコンテスト受賞者発表	03
The 24th Higashimikawa BPC Winners	

2. 応募者／後援団体一覧	17
List of Applicants and Supporters	

3. 受賞者の今	19
The winners now	

協賛広告	21~28
Support Advertisement	

Startup Garage／メイカーズ・ラボとよはし	29~30
Introduction to Startup Garage & Makers・Lab Toyohashi	

豊橋商工会議所(豊橋ビジネスサポートセンター)

豊橋市

- ・創業塾の開催
 - ・創業支援セミナーの開催
 - ・創業相談窓口
- 継続した個別の窓口相談
専門家派遣による支援
一日中小企業相談会
- ・中学校への創業キャリア

連携
・(株)日本政策金融公庫
・よろず支援拠点

各機関との連携調整

- ・ワンストップ相談窓口
- ・創業者向け制度融資
- ・起業支援補助
- ・まちなかインキュベーション補助

とよはし創業 プラットフォーム

豊橋で創業を目指す方を
全面サポート

- ・創業融資の実施
- 創業支援窓口の設置
ビジネスプランの作成支援
専門家派遣による支援

※1地元金融機関(下記機関の豊橋市内の支店、お客様相談窓口等)
(株)十六銀行、(株)愛知銀行、(株)名古屋銀行、(株)中央銀行、(株)三十三銀行、豊橋信用金庫、岡崎信用金庫、豊川信用金庫、蒲郡信用金庫、豊橋商工信用組合、(株)日本政策金融公庫

- ・東三河ビジネスプランコンテストの開催
- ・インキュベーション事業
- 新規入居者への継続支援
- ・創業支援施設Startup Garage

地元金融機関※1

株式会社サイエンス・クリエイト

※下線は特定創業支援等事業



Pulse Laser Grinding 技術を活用した 切削工具の再研磨事業

夏目 航平 / Kohei Natsume 糸魚川 文広 / Fumihiro Itoigawa
前川 覚 / Satoru Maegawa

株式会社スリーラボ

【代表 夏目航平氏(写真中央)プロフィール】愛知県豊川市出身。29歳。国府高校卒業後、名古屋工業大学機械工学科でレーザー加工を研究。日本IBMやベンチャー企業でシステム開発を経験した後、名古屋工業大学発ベンチャーを創業。生産技術に関する研究成果の社会実装を目指す。

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

国内だけでも4000億円規模の切削工具市場において、経済性と環境保全の両面で革新をもたらす事業です。名古屋工業大学が開発したレーザー加工技術を活用して、顧客である加工業者における切削工具再研磨の業務プロセスを変革し、圧倒的な工具費の削減という価値を提供します。従来の切削工具の再研磨方法である機械的な研削加工では、技術的または経済的な理由から全ての工具を再研磨することは出来ていません。名古屋工業大学が開発したPulse Laser Grinding (以下、PLG) 技術を利用して、現在再研磨が出来ていないものを含めた全ての切削工具の再研磨を実現します。切削工具の再研磨を行う割合が増えるほど、環境負荷も低減します。私たちは本事業を通して、年間2000億円規模の経済的な価値と、持続可能な社会に向けた貢献を提供できると考えています。

どのようなきっかけでビジネスプランコンテストへ参加されましたか？

ビジネスプランコンテストへの参加を決めたのは、技術の社会実装を加速させるためです。私たちは大学

発ベンチャーなので、既に技術は保有していましたが、どのように事業化するのが不明確でした。コンテストを通じて、事業の方向性を明確にし、実現可能性の高いプランへと磨き上げていくことができました。

今後どのようにビジネスプランを展開していきたいとお考えですか？

まずは、今年の秋に切削工具の再研磨事業を開始する予定です。初期段階では特定の加工業者と連携し、実証実験を進めながら技術の最適化を行います。その後、国内の工具メーカーや加工業者とのパートナーシップを拡大し、より多くの企業に導入してもらえるよう営業活動を強化していきます。また、将来的には、PLG装置の販売や、工作機械との連携を進めることで、さらなる市場拡大を目指します。さらに、海外市場にも視野を広げ、日本発の革新的な技術を世界に発信していきたいと考えています。

これからビジネスプランコンテストに挑戦しようとしている方へのアドバイスをお願いします。

ビジネスプランコンテストは、単なるアイデアの発表

の場合ではなく、事業の実現可能性を検証し、成長させる絶好の機会です。なんとなく思い描いている事業計画を資料に落とし込んだり、誰かに説明したりするうちに、事業計画が整理されていきます。自分のアイデアを客観的に評価するのは難しいので、このような場で発表を行い、ご質問やご意見を頂けるのは貴重な機会になると思います。

さいごに

この度は、最優秀賞に選んで頂きありがとうございます。今回の受賞を励みに、より多くの企業にこの技術を届けられるよう、事業を推進してまいります。最後に、コンテストを運営して下さった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。今後とも、本事業の実現に向けて尽力していきますので、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

委員長コメント

本プランは、金属加工業における切削工具の再研磨において、従来とは異なるレーザ加工技術を用いることで、工具費をはじめとする経費削減やその製造プロセスにおける環境負荷の低減を提案するものである。従来の再研磨は機械的な研削加工で行われているが、技術的または経済的な理由から一部の工具で行

われていないということもあって、そのコスト削減が大きな課題となっている。提案者は、名古屋工業大学機械工学科の学生時代に行っていた研究活動から、この課題に着目し、社会経験を経て、母校である同大学の開発したレーザ加工技術を応用した切削工具再研磨装置の研究開発と事業展開の事業プランを提案している。その研究成果から、レーザ加工は工具の硬度に関係なく、短時間で精度の高い加工を実現しており、汎用性の高さや複合的な技術によってもたらされる独自性、大学発ベンチャーという優位性は高く評価される。また、装置の剛性が要らず、小型化が可能であるということから、切削工具を取りはずすことなく、加工機上での再研磨を実現するという開発製品には、金属加工業の課題に大きく寄与するものと期待する。日本のものづくりを地元東三河から元気にしたいという想いの伝わるビジネスプランであると評し、本年度の最優秀賞とする。

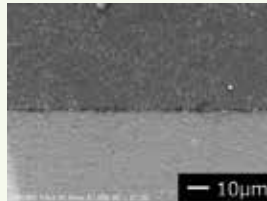
株式会社スリーラボ

Mail | kohei.natsume@three-labs.com

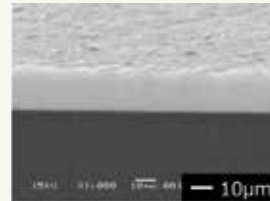
URL | <https://three-labs.com/>



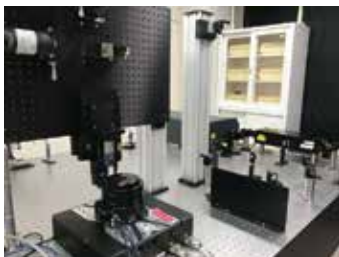
PLG工具 刃先比較



市販の切削工具



Pulse Laser Grindingで研磨した
切削工具



PLG装置①



PLG装置②



軽くて長持ちな新規開発屋根材「タイルーフ」を販売することで、エンドユーザー、ハウスメーカーが満足し、未来の社会に貢献する

小栗 和彦 / Kazuhiko Oguri

薨エンジニアリング株式会社 (イラカエンジニアリング)

屋根業界36年のキャリアを持つ日本一の屋根マニアであり、日本一の屋根発明家です。(実際に日本一の屋根発明家になった実績があります)技術の力でより良い屋根の未来を創造するという経営理念のもと日々経営に開発に奮闘中です。

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

当社が開発して特許を取得した「軽くて長持ちな屋根材」を販売するビジネスプランです。屋根材は住宅にとって必ず必要なものですが、屋根は興味の対象外であり、多くの方は屋根材のことや屋根リフォームのことを考えずに家を建てます。その結果、住宅ローンを払いながら屋根リフォームを15年毎に行わなければならないという方は非常に多く、経済的に大変だと聞きます。また、瓦屋根は屋根が重いので、地震の際の住宅倒壊リスクが高まり、不安だという声も聞きます。タイルーフは「軽くて長持ち」なので15年毎の屋根リフォームの必要もなく、屋根が軽いので地震の時にも安心な屋根材です。トータルコストが安く、地震の時にも安心な「タイルーフ」を多くの人に提供していくためのビジネスプランです。

どのようなきっかけでビジネスプランコンテストへ参加されましたか？

蒲郡商工会議所が行っている創業塾に参加し、東三河ビジネスプランコンテストのことを知りました。私のビジネスプランの一番根っこにある課題は、「多くの方が屋根に興味を持っていない現状」です。そんな現状の中で、私のビジネスプランを通して、少しでも屋根のこと

に興味を持って頂き、屋根の課題やその課題を解決できる屋根材が開発されたことを知ってもらいたいと思い、ビジネスプランコンテストに参加しました。

今後どのようにビジネスプランを展開していきたいとお考えですか？

まずは屋根材の採用決定権を持つハウスメーカーに差別化出来る屋根材としてタイルーフを提案していきます。それと並行して一般の方にも屋根選びの重要性、屋根の課題、タイルーフの特長などを情報発信していきます。屋根に興味を持ってもらうことが重要ですが、そもそも屋根は皆さんにおいて興味のない対象です。普通に情報発信しても全く面白みがないと思いますので、何かしら見たくなるような仕掛けを考えて情報発信をしたいと思います。

これからビジネスプランコンテストに挑戦しようとしている方へのアドバイスをお願いします。

何事も挑戦することから始まります。まず挑戦すること！それがビジネスにおいて最も重要だと思います。挑戦してダメな事と挑戦しない事は、結果は同じに見えても全く異なります。やってみると何かが分かり、何かが変わります。まずはフットワークを軽くして挑戦してみてください！

さいごに

ビジネスプランコンテストはあくまでもスタートラインです。これからビジネスプランを本格的に進めて行く中で、自信を無くしたり、迷ったりすることが多々あると思います。その時には、このコンテストで評価され、優秀賞を受賞した実績を思い出し、自信を取り戻したいと思います。10年後、この優秀賞が間違いなかったと思われる様に本番のビジネスでしっかりと実績を出していきたいと思えます。

委員長コメント

本プランは、磁器素材の新たな屋根材の開発及び販売事業を提案している。提案者は長年、陶器瓦のトップメーカーに技術者として勤めており、陶器瓦、金属屋根材やストレート屋根材といった既存の屋根材の課題を熟知している。そこで開発されたのが、本プランで提案される磁器素材の『タイルーフ』となっている。軽量性、耐久性といった面では、セラミックの特性を活かしつつ、強度や加工性といった側面での工夫や改良は、商品開発にも実績が有り、施工現場を知る提案者ならではのものである。その他にも、再利用性や環境

負荷の低減を実現し、メンテナンスコストが抑えられるといった優位性を備えている点は高く評価される。屋根工事店、ハウスメーカー、エンドユーザーに対する具体的なアプローチが課題でありつつも、既に販売事業を展開しており、今後に期待の持てるビジネスプランと評価する。よって、本プランを本年度の優秀賞とする。

髙エンジニアリング株式会社 (イラカエンジニアリング)

住所 | 〒475-0019
愛知県半田市のぞみが丘3-153
Tel | 0569-47-7740
Mail | kazu-oguri@irakaeng.com
URL | <https://irakaeng.com/>



タイルーフのことをもっと知りたいと思った方、家を建てるのでタイルーフを使いたいと思われた方は、左記二次元コードを読み込むか、弊社ホームページの資料請求(下記URL)からご連絡ください。
<https://irakaeng.com/lp/tiroof/#contact>





地域課題を
あつと驚く手段で解決する
プランに授与！



豊橋漫才大会 D-1グランプリ

藤田 ゆみ / Yumi Fujita マヌー島岡 / Manu Shimaoka シラちゃん / Shira chan

任意団体チームフランポネ 吉本興業所属芸人

任意団体チームフランポネは、吉本興業所属芸人3名(フランポネ、藤田ゆみ)で2022年10月に設立した団体です。「お笑いを通じた社会課題の解決」をテーマに漫才作成講座、漫才大会の企画・運営などのソーシャルビジネスを行っています。私達はお笑いを通じて社会課題の解決に取り組んでいます。この活動に共感していただける方がいましたら、ぜひ一緒に過ごさせて頂きますと幸いです。よろしくお願いします。 HP <https://teamfranponais.wixsite.com/home>

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

豊橋市及び、東三河地域に住む、外国人、障がいのある方を含め、一般の方々を対象とした、お笑いを通じた就労支援サービスを展開します。豊橋市そして愛知県には多くの外国人、障がいのある方が暮らしています。しかし、地域住民の中には、外国人と暮らすことに文化の違いから不安を感じている方も少なくはありません。さらに、外国人、障がいのある方の低賃金、就労問題は社会課題となっています。私達は、外国人の言語習得、障がいのある方、一般の方々のコミュニケーション能力向上を目的とした漫才作成講座を障害者就労支援施設、日本語学校、企業、教育機関で実施、受講者が出場する漫才大会 D-1グランプリ(Dはダイバーシティ多様性の意味)を地域で開催し、大会で得た収益を出場者全員に還元することで、収入機会と雇用拡大に繋げる、お笑いとお教育、就労支援という新しいサービスを提供します。このサービスを活用し、外国人、障がい者の方、一般の方々が漫才を始めたことがきっかけで、地域で芸人として活躍されており、出演料で収入が上がったとの効果があり、高い評価を受けています。

受賞者コメント

この度は、ほの国やってみりん賞をいただき、ありがとうございます。任意団体チームフランポネのメンバーは全員、関東在住ですが、愛知県では名古屋市、刈谷市、新城市、瀬戸市を中心に活動しております。新たなフィールドとして、豊橋市、そして東三河地域にこの事業を広げていきます。東三河には「三河万歳」という伝統芸能があります。この「万歳」が今の「漫才」のスタイルの原型になったと言われています。豊橋市民の皆様が、漫才に挑戦することで、伝統芸能の文化継承に繋がり、さらには就労

支援として、収入、やりがいを得るきっかけになります。外国人の中には日本人と接する機会の少ない方や、障がいのある方の中には、結婚、就職などの人生のライフイベントを経験することができない方がいます。漫才に挑戦し、ステージに立つことで、誰もが活躍できる場を用意することができ、さらに、自分に自信を持てるようになります。地域イベント出演などで芸人として活躍する人材の育成、もしくは、一般就労に繋げることができます。私達の活動は、地域に貢献し、新たな雇用を生み出すだけでなく、国籍、性別、障がいの有無に関わらず、誰もが自分らしく働くことができる社会をお笑いの力で実現することです。応援のほどよろしくお願い致します。

委員長コメント

本プランは、障害のある方や外国人が参加する豊橋漫才大会 D-1グランプリの開催とそれに関連する就労支援や教育事業の提案となっている。提案者は、プロの芸人であり、お笑いを通じた社会課題の解決をテーマにソーシャルビジネスの実践を目指して活動している。既に、「漫才作成講座」や「漫才で覚える日本語」などの講座を教育機関、障害者就労支援施設、日本語学校、企業研修で実施されている。そして、漫才大会は、参加される障がい者や外国人の方々の出演料として還元されるとともに、企業や行政、市民を招くことにより、マイノリティとされる人たちの印象を変えることで就労支援や相互理解・交流を深める場として機能することを狙いとし、他の地域での実績もある。在留外国人が多い当地域での漫才大会開催は、更なる事業展開を期待させる。漫才とは、会話で笑いを生み出すものであり、そこには必ず相手を理解しようとする気持ちが必要である。本プランが、笑いにあふれ、人を思いやる街づくりに貢献してくれることを期待し、「ほの国やってみりん賞」とする。



地域健康循環プロジェクト ～リハランド～

増山 大祐 / Daisuke Masuyama

中島 / Nakajima

笠野 / Kasano

中村 / Nakamura

渡井 / Watai



受賞されたビジネスプランについて教えてください。

「リハランド」は、高齢者の健康寿命を延ばし、地域のつながりを深めることを目的としたプロジェクトです。体操教室を通じて正しい運動習慣等を広めるだけでなく、参加者が地域の健康リーダーとして活動できる仕組みを構築。講師資格認定や継続教育制度を取り入れ、活動の持続性を高めながら地域全体で健康支援を循環させます。介護予防の課題に対し、住民一人ひとりが主体的に取り組むことで、健康で活力ある地域づくりに貢献したいと思います。

受賞者コメント

この度は名誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。「リハランド」は、地域の皆さまの声から生まれた、高齢者の健康寿命延伸と社会参加を目指すプロジェクトです。この受賞を機に、介護予防が当たり前となる地域づくりをさらに進めるとともに、専門職が活躍できる環境を広げ、多くの方々と力を合わせながら、地域全体で健康を支え合う仕組みを築いていきたいと考えています。これまで応援してくださった皆さまに心より感謝申し上げるとともに、今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

委員長コメント

本プランは、高齢化が進むなか注目される介護予防と介護における医療専門職の新たな活動の場を広げることを目的としている。提案される「リハランド」の活動

内容は、単に筋力低下を予防するための運動指導だけでなく、フレイルの悪循環を防ぐことを念頭に高齢者同士の交流を促し、地域の連帯感を図れるようなプログラムが用意されている。これらは実際の現場で得られた経験等をもとに練られており、具体的な実践的な内容と評価される。また、参加者がコーチとして活躍できる資格制度は、参加者にとって新たな学びやモチベーションアップにつながると共に、指導される専門職の方々にとっても新しい活動の場となることが期待される。提案者が言うように、行政・民間の救いが手薄になっている部分であるからこそ、行政や民間、地域との協力体制が必要だと思われる。この地域高齢者の健康寿命を延ばす取り組みが広がり、地域コミュニティの活性化に繋がることを期待し、今年度の「ほの国 やってみりん賞」とする。





モノづくり企業の現場巡回作業をデジタル化して 現場改善を滑らかに加速するDXサービス「デジパト」

藤井 聡史 / Satoshi Fujii

RainTech株式会社

1985年生まれ福岡県出身。2010年大手自動車部品メーカーに入社、生産技術者として現場改善やDX推進に12年間従事。
2022年にRainTechを創業し、現場ファーストに製造DXサービスを開発中。

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

デジパトは製造業の生産現場で行われている改善業務である現場巡回をDXするサービスです。現在の現場巡回は、社員の気づきを紙帳票に記入、事務局が紙帳票を集めてエクセルへ転記、パワーポイントで会議資料にするという非効率な定期作業です。デジパトを使えば巡回結果が即時データベース化され、転記作業は不要になり、会議資料まで生成するため、スマートな現場管理が可能になります。更に各社の巡回データを蓄積し、過去事例や改善方法をセキュアに、かつAIを活用して最適化された情報を企業間で共有できるプラットフォームを構築することで世界のものづくり力を最大化するサービスです。

受賞者コメント

特別賞を受賞できたことを大変嬉しく思うと同時に、最優秀賞を獲れなかった悔しさも合わせて感じています。デジパトが実現する製造現場DXは、グローバルに伸び代があると思って挑戦していますので、悔しさもバネにして爆速で大きく成長していきます。これからの「デジパト」を応援よろしく願いいたします。

委員長コメント

本プランは、製造業の現場で行われている現場巡回という改善プロセスをDX化するサービス「デジパト」の企画提案となっている。生産技術者としてこの業務に取り組んでこられた提案者は、アナログで煩雑な改善プロセスをDX化する中で、入力作業の効率化はもとより、データベースや会議資料となるデータの自動生成機能を実装するアプリケーション「デジパト」を開発し、現場改善活動の高速化を目指している。既に段階的な実証に着手しており、作業時間の大幅な削減も見られている。また、工場のマップ上で課題や改善の状況が見える化する機能など、改善業務に熟知した仕様に対するユーザーの評価も高く、期待の持てる事業と思われる。今後の展開として、「デジパト」を通じて蓄積された知見を共有化し、様々な現場における改善活動に活用できるサービスの提供に取り組まれている点も高く評価される。本プランが、改善活動において適切な情報収集と有効な解決策を見出す有効なツールとなることに期待し、今年度の特別賞とする。

アイデア部門

最優秀賞



Vegeel project ~規格外野菜×うなぎの頭×おからを使った犬用お菓子~

坂野 りおな / Riona Banno

岩瀬 綾花 / Ayaka Iwase

山田 千瀬 / Chise Yamada

中村 翔大 / Shoudai Nakamura

中京大学経営学部 齋藤ゼミナール

私たちは中京大学経営学部齋藤ゼミナールに所属しています。活動内容としては企業の財務分析を通して課題発見力を養い、社会問題解決に向けた新規事業企画の立案を約1年間をかけて行うことにより、課題解決力の獲得を目指しています。

Instagram : @vegeel_project

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

Vegeel projectとは、愛知県で多数存在する保護犬団体に注目し、団体の食費負担軽減とともに、フードロス削減、就労継続支援B型事業所の仕事不足問題改善といった複数の社会問題解決を目指すプランです。このすべての要素を兼ね備えた商品として『レスキュークッキー』を開発しました。材料には、三河地域で特に多く廃棄されている「規格外野菜」、「うなぎの頭」、「おから」を使用し、フードロス削減を目指します。またお菓子の製造は三河地域で多数存在する「就労継続支援B型事業所」へ委託し、私たちが実際に、販売活動を通して認知度向上に努めることで、仕事不足問題の改善に取り組みます。レスキュークッキーを安価で販売、また利益の一部を保護犬団体へ寄付することで犬の食費負担軽減を目指し、私たちが住み慣れた町、東三河をより良くするとともに、犬にとってのあたりまえの幸せを実現させることができる点が本プランの魅力となっています。

受賞者コメント

「最優秀賞」に選出していただきありがとうございます。私たちは約1年間、ヒアリング調査をはじめ、事業実施に向けて様々な活動を行ってきました。ご協力いただいた全ての方に感謝を申し上げます。Vegeel projectの可能性をさらに拡大し、犬にとってのあたりまえの幸せ実現に貢献するため、今後も活動に励んでいきたいです。

アイデア部門審査員長コメント

レスキュークッキー「Vegeel」の製造販売を通じ、フードロスやペットの保護、障がい者就労など、東三河の様々な社会問題を同時に解決しようというものである。なんと欲張りなプランかと思われるかも知れないが、調査に基づく完成度の高さとともに、具体戦略に富む中期計画を備えた秀逸な内容に仕上がっている。今後の事業進捗とそれに伴う社会貢献への期待は絶大であることから、本年度の最優秀賞とする。



教職学生特化型学校バイト求人サイト「EduShift」

小田 祐路 / Yuro Oda

愛知大学 経営学部 経営学科

愛知大学の小田です。中学2年生の頃、部活動の顧問の先生に憧れて教員を目指しました。しかし現実には人手不足で多忙を極めています。この環境に危機感を抱き、「教員が輝くことができる世界を創造する」をミッションに掲げ活動しています。

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

EduShiftは、教員不足と長時間労働の問題を解決するために、教職学生と学校をマッチングする求人サイトです。現在、多くの教員が免許不要の業務（細務）をこなし、業務過多に陥っています。EduShiftは、これらの細務を教職志望の学生にシフトしていくことで、教員の負担を軽減し、教育の質を向上させることを目指します。学生は学校で長期有給インターンのように働くことで、現場を学びながら収入を得ることができます。この経験が教員志望の学生にとってキャリア形成の一助となり、将来的にはよりスムーズに教育現場へと移行できる仕組みを構築します。マネタイズモデルは、私立学校からの人材紹介料を収益源とし、全国約2100校の私立学校をターゲットに展開します。また、アフターフォローやコミュニティ形成を強化し、学生と学校双方にとって最適な環境を提供します。EduShiftは、「教員が輝く世界を創造する」というミッションのもと、教育の持続可能な発展に貢献していきます。

受賞者コメント

優秀賞をいただくことができとても光栄です。それと同時に身が引き締まる思いもあります。アイデア部門で優秀賞をいただいたからにはそれに恥じないような結果をこれからも出していきたいと思います。ありがとうございました。

アイデア部門審査員長コメント

教員の多忙や子どもの学力低下が言われる中、教職を目指す学生と支援を求める学校をマッチングし、これらの課題を改善しようとするプランである。貴重な経験を積むチャンスが欲しい学生側、教職学生を活用して業務軽減したい学校側、それぞれのニーズを実に的確に捉えており、その事業性は高い。教育への情熱に基づく社会性に優れたプランであり、本年度の優秀賞とする。



アイデア部門

ほの国
やってみりん賞

「豊橋ムケッカ」パウチ商品

赤松 舞海 / Maimi Akamatsu

村田 樹莉亜 / Julia Murata

山口 倭依 / Yui Yamaguchi

桜丘高等学校

奥田 紗愛 / Sara Okuda

村田 若菜 / Wakana Murata

徳永 樹人 / Itsuki Tokunaga

中島 万結 / Mayu Nakajima

豊橋ムケッカとは、ココナッツミルクをベースに、トマトやパプリカなどの野菜、白身魚をたっぷり并使用した海鮮シチューであるブラジル料理のムケッカに、豊橋名産であるうずら卵と大葉を盛り付けたものです。



受賞されたビジネスプランについて教えてください。

私達が住む豊橋には、多くのブラジル国籍の方が暮らしています。しかし、そんなブラジルの方々は、日本人との距離や、暮らしにくさを感じています。私達は、「同じ地域で生活しているのに、別々のように感じる生活はもったいない。」と思い、お互いに歩み寄り、多文化共生の街を実現したいと考えました。2022年、当時高校2年生の先輩方が、この「豊橋ムケッカ」の活動を始めました。1、2期生の先輩方は食を通じた対話で、豊橋に住む双方に繋がりができると考え、ブラジル料理ムケッカと豊橋のうずら卵と大葉を使い、「豊橋ムケッカ」という料理を生み出しました。3期生である私達は先輩方の思いを継ぎ、新しい「豊橋ムケッカのパウチ化」という方法で幅広い世代に思いを届け、豊橋ムケッカを根付かせることを目標とし、活動しています。

受賞者コメント

この度、このような賞を受賞でき、とてもうれしく思っています。私達は先輩達からこの「豊橋ムケッカ」の活動と思いを受け継ぎ、私達なりの方法で活動を広めていきました。新しいことに挑戦するうえで不安なこともありましたが、この賞を頂いたことを励みに、これから

もブラジルの方に豊橋市を第二の故郷だと感じてもらえる、多文化共生の街を目指し、活動を続けていきます。今後とも私達「豊橋ムケッカ」をよろしく願います。

アイデア部門審査員長コメント

日本では一般になじみのないブラジル料理「ムケッカ」をベースに新商品を開発し、地域展開していくことで多文化共生のまちづくりに貢献するプランである。地元食材を使った豊橋ならではのアレンジや地域企業の協力の下でパウチ化などを行い、商品の独自性や価値を高める一方、販路開拓も進めている。多くの外国籍市民が暮らす東三河で望まれるプランであることから、本年度の「ほの国やってみりん賞」とする。





渥美の魅力満天! ご当地プリン誕生プロジェクト

近藤 壮真 / Soma Kondo

西山 弥玖 / Miku Nishiyama

今井 うらら / Urara Imai

奥山 託未 / Takumi Okuyama

武 裕美 / Hiromi Take

谷澤 芹菜 / Serina Tanizawa

南山大学 川北ゼミ

南山大学川北ゼミでは、産学連携を通してマーケティングを学んでいます。私たちはアイデアを自分たちの手で商品化することを目標にゼロからプロジェクトを立ち上げ、株式会社マーコ様の協力のもと活動しています。

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

私たちは、渥美半島での調査を通じて、観光客の年齢層が高く、若者層への認知度が低いことが課題であると感じました。そこで、『伊良湖プリン KOHAKU』を考案しました。この商品でこだわったカラメルバナナソースには、伊良湖温泉水で育てられた国産無農薬バナナ「ばななのよろこび」を使用しています。また、プリンの主な材料には、渥美産の新鮮で安心・安全な食材を取り入れています。試作を何度も繰り返し、プロのパティシエにも協力していただきました。今後はイベントへの出店を計画しています。伊良湖温泉や美しい海、元氣な太陽の下で育った動植物など、自然豊かな渥美半島の魅力を、世代を問わず多くの人に知ってもらいたいという思いから、温泉地の名物として若者に大人気のご当地プリンを通じて、興味を持つきっかけを作りたいと考えています。

受賞者コメント

「ほの国やってみりん賞」というすばらしい賞をいただ

けたこと、とても嬉しく思います。このような賞を受賞できたのは今まで支えてくださった、株式会社マーコの青山さんをはじめ、このプロジェクトに関わってくださった皆さまのおかげです。ありがとうございました。現在の商品に至るまで様々な困難に直面しましたが、粘り強く取り組んだ結果だと考えています。今後はこの商品で渥美を盛り上げていきますので、応援よろしくをお願いします!

アイデア部門審査員長コメント

自然豊かな渥美産の食材が生み出す新たな特産品を通して、主に若者向けに地域の魅力を発信し、地域の賑わいづくりを目指すプランである。バナナと温泉と若者、これらのワードから「温泉プリン」を考え出した発想力や商品名・意匠のセンスを高く評価する。定住・移住、関係・交流人口の今後の拡大に向けて東三河で推進してもらいたいプランであり、本年度の「ほの国やってみりん賞」とする。



女性のためのフェムテックコンシェルジュアプリ

山本 真耶 / Maya Yamamoto

小田 咲子 / Sakiko Oda

藤田 真奈 / Mana Fujita

東三河フェムテック産業推進事業で出会った理学療法士と、産後指導士でもあるインストラクターと看護師の3人が、女性の健康課題を解決するために立ち上がりました。フェムテックに触れる機会を東三河から発信していきます。

Instagram : @dofem_concierge



受賞されたビジネスプランについて教えてください。

「あなたの奥さん、何らかの健康課題を抱えていますよ」そんな言葉にドキッとする方もいるでしょう。女性の2人に1人が慢性的な健康課題を抱え、それによる経済損失は約3.4兆円と推計されています。この課題を解決するため、多くのフェムテック製品が登場していますが、認知度の低さやデリケートな悩みを話せる場の不足、実際に触れる機会の少なさが障壁となっています。そこで、対話型で悩みを解決に導くコンシェルジュアプリを提案しました。ヒアリングや体験会を通じて、ローカルでのフェムテック普及に貢献し、日本の女性が健康で前向きに過ごせる社会を目指していきます。

受賞者コメント

この度、特別賞を受賞できましたことを、大変嬉しく思っております。子育てやフルタイムの仕事、そして受験生の母親としての役割を担いながらも、40代で新たな挑戦に踏み出し、想いを形にできたことは、私た

ちにとって大きな励みとなりました。この挑戦を支え、応援して下さった多くの方々に、心より感謝申し上げます。この経験を糧に、さらに挑戦を続けてまいります。本当にありがとうございました。

アイデア部門審査員長コメント

女性の健康について専門知識を持った3名の女性が、「悩み寄り添い型アプリ」を開発しサービス提供することにより、女性特有の健康課題の解決を通じジェンダー平等への貢献を目指すものである。実務経験に基づく確かな視点とともに、事業化への計画性に優れたプランであり、引き続きこれらを大切に進めて欲しいと思う。フェムテック市場は今後も成長が見込まれており、社会貢献への大きな期待を持って本年度の特別賞とする。



今回より新設！
新しい発想！良いアイデア！
キラリと光るプランに授与！



ハンズフリー傘で 雨の日の買い物をハッピーに

新庄 右典 / Yusuke Shinjo

長らく自動車やバイクの駆動部品の研究開発に携わってきました。話題のもの、特に最新テクノロジーは体験してみようという想いが強いです。自身の強みを活かしてテクノロジーで身近な困り事を解決したいと思っています。

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

本プランは雨傘とドローンを組み合わせた、手で持たなくても頭上を付けてきてくれる傘の開発、およびそれを利用したサービスの事業化に向けたアイデアです。傘をさすことで両手が塞がり支障をきたした経験や、両手が塞がっていて傘をささず雨に濡れてしまった経験がある方は多いのではないのでしょうか。例えば東三河では車で買い物に行くことが多いと思います。スーパーなどの駐車場でこのハンズフリー傘を利用すれば、買い物袋などで両手が塞がっていても雨に濡れずに車に乗り込めます。本プランは、両手が塞がるシーンにおける雨の日の不自由さ・傘の煩わしさを解決したいという想いから考案したアイデアです。



受賞者コメント

たくさんの素晴らしいアイデアのなかで「キラリ賞」を受賞することができ大変光栄で嬉しく思います。インタビューを引き受けていただいた方々や、ビジネスプランへのアドバイスをしてくださった方々に感謝しております。本プランのアイデアは5年ほど前に構想し、ドローン構造の理解から始めました。これまで特に苦

労したのは、自動飛行させるためのプログラム作成です。少しでも興味を持たれた方はお気軽にご連絡（事務局様へお問い合わせ）ください！是非とも一緒に実現させましょう！

アイデア部門審査員長コメント

ドローン機能をオンした新たな傘「ハンズフリー傘」の開発により、雨降りの中でも両手を解放し、自由になった両手で生活全般の質の向上を目指そうというアイデア部門らしい夢のある作品である。時間がかかって課題を一つずつ乗り越え、近い将来の実現を強く期待したいプランである。発想の新鮮さやオリジナリティを高く評価し、本年度のキラリ賞とする。





アイデア部門

キラリ賞

最後まで美味しく！卵用名古屋コーチンの活用

鈴木 陽花 / Haruka Suzuki

鈴木 紗耶 / Saya Suzuki

鈴木 瑠菜 / Runa Suzuki

玉越 彩音 / Ayane Tamakoshi

中川 葉月 / Hazuki Nakagawa

愛知県立渥美農業高等学校

家庭科目を中心に学習する生活科学科に所属する生徒が、「課題研究」という授業を通じて畜産の学習に挑戦しました。鶏の体重測定や解体実習など、初めての挑戦をしながら、卵用鶏をペットフードとして活用する研究に取組みました。

受賞されたビジネスプランについて教えてください。

学校で飼育する卵用名古屋コーチンを活用することを目指したプランです。愛知の特産鶏である名古屋コーチンの廃鶏肉を食べたところ、特有の旨味はあるものの、食感が硬く、食用には適さないことからペットフードとしての活用に挑戦しました。出張授業での学びや、生活科学科の生徒として日頃から学ぶ調理の技術、そしてアンケートによる改善など、これまでやってきた様々なことの集大成となるプラン発表になりました。また、「老犬でも食べられるように」や、「人とペットと一緒に食べられるように」など、私たちなりの発想を形にすることができました。ビジネスとしてはまだアイデア段階であり、改善すべき点もまだ多いですが、食用と思われがちな畜産物の活用法をひとつ広めるきっかけにもできたと考えています。

受賞者コメント

同じ授業を受講する19名で1年間取組んだ内容に良い評価をいただくことができ本当に嬉しいです。実際に、思いついたことを実行してみるの大変さや面白さを私たち自身も学ぶことができました。もう卒業を迎えることとなりますが、この経験はこの先の何かにきっと生かせると思います。また、後輩たちにも同じように様々な挑戦をしていてもらいたいです。

アイデア部門審査員長コメント

通常は廃鶏として処分をする、卵を産まなくなった採卵用の名古屋コーチンを食肉用に切り替え、愛知県を代表する特産品に生き返らせようとする意欲的なプランである。ペットフードへの活用に可能性を見出し、試行錯誤しながら、高齢や病気の犬猫向けに改良努力を重ねている。商品の完成に期待するとともに、創造性と行動力に非凡さがきらりと光るプランであることから、本年度のキラリ賞とする。

応募者一覧

今回もたくさんのご応募をありがとうございました。
次回は2025年10月より募集開始予定です。

一般事業部門

- oyster 「牡蠣養殖の副産物「偽糞」を活用した循環型環境ソリューション」
- 鈴木 大登 「三河地方特化インバウンドツアー」
- フランボネ 「豊橋漫才大会 D-1グランプリ」
- 小栗 和彦 「軽くて長持ちな新規開発屋根材「タイルーフ」を販売することで、エンドユーザー、ハウスメーカーが満足し、未来の社会に貢献する」
- ワイナリー事業 「地域と共に未来を醸す ― エディオンたにやまワイナリーの挑戦」
- rin-connect 「日本で働く人が“自分らしく”活躍できる社会へ」
- リハランド 「～地域健康循環プロジェクト～リハランド」
- ナースdeナイス 「ナースdeナイス」
- Three-labs 「Pulse Laser Grinding技術を活用した切削工具の再研磨事業」
- 高柳 雄哉 「Kitchen Car Base 「今日やってる」キッチンカーが見つかるアプリ」
- 藤原 共代 「米粉専門店「工房 えがのおたね」OPEN」
- アルト 「組織学習クラウド「Refit」
- 後藤 美希 (非公開)
- 久野 美養子 「食と心と環境を整えるライフデザイン」
- 藤井 聡史 「モノづくり企業の現場巡回作業をデジタル化して現場改善を滑らかに加速するDXサービス「デジバト」
- reworld 「stubit(スタビット)」
- 中村 孝典 「就労支援の壁を乗り越えろ」
- 高柳 雄哉 「Cassette Server+Gyosei-shoshi OSSを活用した小規模CRMシステム」
- 山崎 真紀子 (非公開)

アイデア部門

- | | | | |
|--------------------|-----------------------|----------------|-------------------------------|
| ● Intersolution | 「なぜばんく」 | ● クキアシ | 「クッキングマスター」 |
| ● 知らせ隊 | 「シラセルフ」 | ● 飛び出しボーイズ | 「飛び出しボーイズ」 |
| ● シフトメイト | 「KidShift」 | ● スニーズ | 「Snap Sole」 |
| ● ペイペイバトルーズ | 「BOS」 | ● G.I.Fタンメン | 「ぎゅっとレビュー」 |
| ● Shakers | 「Full Communication」 | ● みづかたあがり? | 「ぼけっとがいで」 |
| ● トライデントラボ | 「科学のすゝめ」 | ● RAGAN | 「ふりがなカメラ」 |
| ● Now Loading... | 「OPOLOGY」 | ● むらびと | 「なやみむら」 |
| ● FreeFreaks | 「Earth Canvas」 | ● 資産運用 | 「QR食品表示」 |
| ● iKk | 「First-Caller」 | ● PetsLovers | 「ペットと防災」 |
| ● めがねさん | 「ぶくてん」 | ● グリーナーズ | 「CleanerTrack」 |
| ● Team Accelerator | 「RUSH」 | ● Unwell | 「よりそい」 |
| ● フレッシュマン | 「うるおいちゃん」 | ● リッター0.1km | 「ShareWay」 |
| ● Kindog | 「エリアチェッカー」 | ● 愛三岐 | 「時価総額ゲーム」 |
| ● 危殆ゼロ | 「ワンタッチ」 | ● 太麺を信じる | 「イヤホン難聴防止アプリ」 |
| ● 音検チーム | 「VoiceCorrection」 | ● Rac | 「気圧くすみ」 |
| ● チーム友達 | 「オトマトベ」 | ● ONLY Savage | 「Homey」 |
| ● チームHelper | 「Train Alarm」 | ● フェニックスファイターズ | 「レイトーク」 |
| ● 電光石火 | 「抜き打ち通知」 | ● Let's try. | 「とらいえいご」 |
| ● Stealth Inquiry | 「Surprise(さーぷらいず)」 | ● 待ち人 | 「ランデブー」 |
| ● Melody corps | 「Passing Music」 | ● IKG | 「DYNAMIC ILLUSTRATION BATTLE」 |
| ● エルガマル | 「KidsL」 | ● Buddy | 「ナビパディ」 |
| ● GeAlab | 「GeoArt」 | ● たれ猫 | 「盗難チェックアプリ」 |
| ● readers | 「よみトレ」 | ● ムメンキョズ | 「パーキングメイト」 |
| ● モリス小屋 | 「Attendify(あてんでいふあい)」 | ● ATK | 「糶やか道」 |
| ● 七つの星を集め隊 | 「宝ん坊」 | ● ネイチャー | 「寝室環境可視化アプリ」 |
| ● グリーンの囁き | 「オハナとおはなし」 | ● 勉強しようZE! | 「いつ勉強 いつでもどこでも勉強～」 |
| ● ヒッターズ | 「キャッチオーダー」 | ● ファミリーサポーター | 「タスクファミリー」 |
| ● youngcube | 「老神」 | ● ステップフリー | 「step less」 |
| ● バンダズ | 「サブマネ」 | ● SST | 「QRコードマップ」 |
| | | ● チキンナゲット | 「fellow map」 |

A stylized illustration of a woman with blonde hair running. She is wearing a black blazer with yellow buttons, a white top, and white pants. She is holding a black briefcase in her left hand and looking at her wrist with her right hand, suggesting she is checking the time. The background is orange with yellow diagonal stripes.

- 第24回
東三河ビジネスプラン
コンテスト 後援団体

中部經濟產業局
東三河県庁
東三河広域連合
豊橋市
豊川市
蒲郡市
新城市
田原市
豊橋商工会議所
豊川商工会議所
蒲郡商工会議所
新城市商工会
田原市商工会
豊橋信用金庫
蒲郡信用金庫
豊川信用金庫
株式会社日本政策金融公庫
東三河懇話会
東愛知新聞社
東海日日新聞社
愛知県信用保証協会
株式会社商工組合中央金庫

ビジネスプランコンテストは、 形にしたいものを実現するための

第22回 東三河ビジネスプランコンテスト 一般事業部門 最優秀賞受賞

株式会社くればあ 代表取締役 **石橋 衣理** *Eri Ishibashi*

略歴 地元企業で経理を経験後、父が個人創業し60年目を迎える繊維製品製造加工会社を、6年前に事業継承した二代目社長。2児の母であり、仕事と家庭を両立するために会社ができることは何かを常に考えながら社員たちと向き合っている。昨年には個人でおにぎり屋も創業した。異業種を経営する中で直面する新たな発見や課題を会社運営に役立てている。

自己紹介をお願いします。

株式会社くればあ 代表取締役の石橋衣理です。私は元々他社で経理の仕事をしており、父が社長をしていた当時に入社した際も同様に経理という立場で入社したため、経営に携わったことはありませんでした。そんな中で社長に就任することとなったのですが、就任時は自身が妊娠しており、女性社長として、母として、様々な境遇を踏まえて経営をしていかなければならない状況でした。この状況をポジティブに捉え、自分にしか出来ない形で経営が出来たらと考え、商品開発の際もこの意識を持って向き合うようにしていました。社員を引っ張っていけるような「カッコいい社長」で居られれば良いのですが、自分にはその経験も知識もなく、会社をどのように運営していくのか、業績を伸ばしていくのかを考えた時に、格好つけても仕方ないと思いました。そのため、なりふり構わずがむしやりにやっている部分を社員にも隠さず、皆の助けが必要なんだよ、と表に出すようにしていて、これは取引先や副業人材の方々に対しても同様で、さらけ出す部分はさらけ出して、助けて欲しい、と声に出すスタンスでいるようにしています。色んな物事を改善してより良くしていくためには、対等な関係で意見を言い合える環境が良いと思っています。商品開発の際も、私が考えたものに対して社員から「え？それって売れるの？」「何か、見た目がダサいよね」といった率直な意見が出たり、それらに対して社員が腹落ちするまで話し合うようにしています。よ

く分からないまま上から言われたことをやるよりずっと良いものが出来ると考えていますし、より良い商品を考えていくうえでこういった関係性は重要だと思っています。

東三河ビジネスプランコンテストを知ったきっかけは？

元々コンテストのことは知っていて、応募前からアイデアの種、漠然とした考えは頭の中にありました。しかし私の性格が「これで大丈夫!」と確証を得られるものでないと世に出すことに抵抗があるタイプで、魔法のポケットについても応募当時は形になっていませんでした。しかし東三河ビジネスプランコンテストへの応募が、自分の考えを世に出す後押しとなりました。

応募してよかったことは？

何故作りたいのか、何を伝えたいのか、どうしていきいのか、といった商品開発に関する想いや背景も含めて、漠然と頭の中にあったものを整理する良いきっかけになったと思いますし、世に出していくきっかけにもなりました。コンテストの経験がなかったため、一次審査を通過した後はStartup Garageに行き、プレゼンの仕方や見せ方、考え方などについて相談していました。整理したことでしっかり地固めが出来たので、商品のブラッシュアップや様々な活動を行うようになった今でも役に立っています。

一步目。



受賞後、何か変化はありましたか？

応募したことで足りない部分にも気付けたので、そこをブラッシュアップしてクラウドファンディングに出しました。そこから会社としても発信に力を入れるようになり、防災の日に絡めてテレビメディアに特集も組んでいただきました。自分では伝えきれない部分をメディアが汲み取って表現してくれたり、それに対する世間の反応を見て、社内でも自分たちが作るものという物で、どう見られているのか、というフィードバックに繋がりました。

また、受賞を新聞に掲載していただいたことで、それを見た他のコンテスト担当者の方から、応募してみないか、と連絡をいただき、そこから色んなコンテストに応募するようになりましたし、学校から授業に取り入れたいという相談もいただき、「物売る」とは異なりますが、会社として何が出来るかを考え、「取り組み」として防災の考え方や備え方についての授業を行うようになりました。

他にも、内閣府から国土強靱化の視点から魔法のポケットを紹介してほしい、と相談を貰っています。このように東三河ビジネスプランコンテストの受賞を機に、活動の幅がかなり広がりました。

今後の事業展開を教えてください。

魔法のポケットを商品化する中で自身の防災意識が向上し、防災士の資格を取得することに繋がりました。

社員の防災意識も高めていきたいと思っていて、防災備蓄管理士の資格を取得してもらったりしています。魔法のポケット自体もデザインをより良くしたいと思っていて、今後海外に向けての発信にも力を入れていきたいので、副業人材で関わっている方の紹介で、ニューヨーク在住のデザイナーに相談しています。海外も視点や種類は違えど困っていることは当然あって、物に対する考え方は違っても命を守るという点は同じだと思うので、どんどん発信していけたらと思っています。

未来の挑戦者たちへのメッセージをお願いします！

私の場合、アイデアだけの状態でコンテストに応募して、その後形にしていったのですが、振り返ってみても失うものは何もなく、得られるものはとても多かったです。自分のプランを見た人の感想が聞けたり、より良いものが生まれるきっかけになりましたし、相談出来る仲間との出会いや、銀行を始めとした様々な支援の機会も得られました。形にしたいものを実現するための一歩目として、東三河ビジネスプランコンテストはとても良いと思います。

折角良いアイデアがあっても、外に出さなければ無いものと同じになってしまうので勿体ないです。最初から完成されたものはないと思うので、周りの皆で作り上げていけば良いと思っています。

Special Thanks

今年もたくさんのご協賛・ご協力をありがとうございます！

東三河ビジネスプランコンテストでは、協賛企業を随時募集しております。コンテストの運営、東三河地域経済活性化のため、コンテストへのご協力をお願いいたします。
詳しくは28ページをご覧ください。



\ みんなにエール！ / 豊橋信用金庫

sala
サーラグループ

STUDIO
emCAMPUS

貸会議室・コワーキングスペース
人が出会い、人がつながり、共に創り、共に挑む



ゆたかな地域社会づくりに奉仕する

地元とともに——
蒲郡信用金庫

理事長 岡本聡哉
<http://www.gamashin.co.jp/>

豊かなくらしのお手伝い
豊川信用金庫



LINE



会長 半田 富男
理事長 真田 光彦
<https://www.kawashin.co.jp/>

HP



豊橋商工会議所は 起業家を 応援します

創業塾

年1回開催。中小企業診断士や税理士の専門家から事業に必要な経営知識を短期集中で学ぶことが出来ます。
創業を志す仲間と意見交換し、ヒントを得ることで事業を磨き上げるキッカケにもなります。

後継者人材バンク（愛知県事業承継・引継ぎ支援センター）

後継者不在の中小事業者とマッチングする事業。店舗や設備を引き継ぐため、創業時のコストを抑えられる他、取引先・知名度など経営資源を引き継ぐことなどのメリットがあります。

開業・設立したら豊橋商工会議所に入会できます！

会員同士の交流機会や会員限定の販路拡大、各種セミナーなどの支援メニューを用意しています。
5,000社を超える事業者が皆さんを待っています。一緒に豊橋を盛り上げましょう！

幅広い支援メニュー

Founding!!



WE CREATE THE FUTURE !!



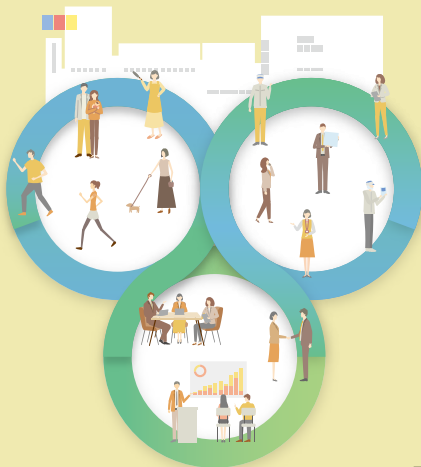
一般財団法人 東海産業技術振興財団

産業技術に関する研究への助成金を通じて
東海地域の産業振興へ力を注いでいます。

<https://www.tft.or.jp/>



DAISAN



我が社・社員が、
お客様と共に歩み
持続可能な未来の実現へ

株式会社 大三コーポレーション グループ

お問い合わせ先 | 大三紙業株式会社 TEL: 0532-41-5111 (代) FAX: 0532-41-5118 <http://www.daisan.com/>

中小企業のベストパートナー



**創業資金
事業資金**

お気軽にご相談ください！

AICHI GUARANTEE
愛知県信用保証協会
豊橋市大橋通2丁目125番地

☎0532-57-5611



人を思う。未来を思う。

商工中金



蒲郡INNOVATION HUBを目指して

蒲郡商工会議所

あなたのビジネスをナビゲート。 **ビジナビ**

～会員に喜ばれる事業を推進する～

豊川商工会議所

The TOYOKAWA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY



〒442-8540 豊川市豊川町辺通4-4

TEL 0533-86-4101 FAX 0533-84-1808

<https://toyokawa-cci.org>

PROTEIN CHIKUWA+
プロテインちくわ+プラス

好評販売中

詳しい情報は
こちら!

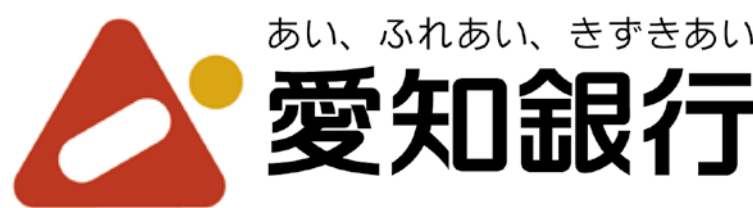
高タンパク低カロリー!
フィッシュコラーゲン配合

豊橋名産
あちくわ



あい、ふれあい、きずきあい

愛知銀行



Total IT Solutions!

osc

株式会社 オフィスサポートセンター
〒441-8113 豊橋市西幸町字古並42-2
TEL 0532 (47) 0661
<https://www.osc-kk.co.jp>

Your IP in Good Hands

尾崎特許事務所
PATOZA OZAKI Patent Firm

TEL : 0533-66-1847 FAX : 0533-66-1848 Email : info@patoza.com



あなたのニーズに合わせたビジネスサポートが魅力

起業家をサポートします
相談件数 500 件突破!
いつでもお気軽にご相談下さい

u
内山公認会計士事務所
税理士法人内山会計

〒440-0011 豊橋市牛川通2丁目10番地の5
TEL.0532-53-5151 FAX.0532-55-6955
<http://www.uchiyamakaikai.com/>



MUSASHI Innovation Lab

CLUE

豊橋駅直結
イノベーション
創出拠点






発泡イノベーション企業

この感触、クセになる
にぎにぎで 健康貯金♪

for the good life

山口化成工業株式会社

第11回「日本で一番大切にしたい会社」大賞審査委員会特別賞受賞
技術で世界に貢献しつづける定年のないものづくり企業

NISHIJIMAX

西島株式会社

〒441-1102 愛知県豊橋市石巻西川町字大原12番地
E-mail: sales@nishijima.co.jp URL: //www.nishijima.co.jp

TEL:0532-88-5511(代) FAX:0532-88-5522



質の向上
技術力の進化

Improving quality and advancing technology

三信建材工業株式会社

防水塗装工事 改修補修工事等

ドローン国家資格 受講生募集

ユタカドローンスクール

e-ラーニング講座・ドローン販売

「ありがとう」と
言われるJAへ



JA愛知みなみ

代表理事組合長 鈴木照彦

愛知県田原市古田町岡ノ越6番地4 ☎ (0531) 34-0373 (代表)
https://www.ja-aichiminami.jp/



本当に大切なことを、しっかり。

くればあ

TBR

環境性超結ロープと床面浄化システムで、人と自然との共生、持続可能な循環型社会の構築に貢献いたします。

ティビーアール株式会社

本社 〒442-0844 愛知県豊川市小田海町西丁1063
電話 0533-88-2171 FAX 0533-88-6219
URL <https://tbrjp.co.jp/>
mail : info@tbrjp.co.jp

ISO 9001
Aichi Quality
認定番号 Q44

地域の「味」を届ける会社



都デザイン
Miyako design

 **パソコン教室**
ちょこんと

 **一般社団法人**
プロヘルプデスク協会

豊橋駅からいちばん近くて便利!!

TOYOHASHI STATION
Kalmia

 公式 HP QR

豊橋駅ビル カルミア

 **BEST GREEN FARM**

TAHARA AVOCADO FARMERS



高品質印刷をお客様のために…

ハイクオリティー印刷

ISO9001/14001 [品質/環境]・ISO27001 [情報セキュリティ] 認証取得

中部印刷株式会社

本社・工場
〒432-8052
静岡県浜松市中央区東若林町1516-2
TEL:053-441-2431
東京支社・大阪営業所・名古屋営業所・静岡営業所・豊橋営業所

<http://www.chu-bu.co.jp/>



東三河で学んでキャリアアップ！
セミナー探すなら「東三河セミナビ」

Gene Cafe

東三河ビジネスプランコンテスト

協賛広告募集中

協賛金

1口1万円～(金額により広告掲載サイズが変わります)

協賛特典

東三河
ビジネスプラン
コンテスト事例集
(冊子)への広告掲載
毎年2月発行予定
配布部数は2,500部を予定

特典1

東三河
ビジネスプラン
コンテストHPへの
バナー広告掲載

特典2

お問合せ

東三河ビジネスプランコンテスト運営事務局
(株式会社サイエンス・クリエイト)へ
電話またはE-mailでご連絡ください。

TEL 0532-44-1111

E-mail bpc@tsc.co.jp

※掲載の申込みに関する費用は協賛団体の負担とします



Welcome to “Startup Garage”

スタートはここから

どこまでも起業家に寄り添って

起業にチャレンジする人のためのコワーキングスペース、それがスタートアップガレージです。起業を目指す仲間が集まり、起業にまつわるさまざまな悩みにも経験豊かなスタッフが親身に相談対応。起業に役立つ各種のイベントやセミナーも随時開催しています。フラッと立ち寄ってPC作業をしたり、スタッフにじっくり相談したり、今日の出会いが、あなたの人生を変えるかもしれません。

【ビジコン支援情報】

スタートアップガレージでは、東三河ビジネスプランコンテストの応募サポートを行っています。コンテストのご案内、応募プランのブラッシュアップやプレゼンの相談にも対応しています。また、ビジネスプランの実現に向けての人材確保や異業種の知恵や力を借りたいときにもスタッフにご相談ください。お悩みをしっかりとヒアリングした上でコーディネートさせていただきます。東三河で新しい一歩を踏み出そうとしている皆様、この機会にぜひスタートアップガレージをご利用ください。

Startup Garage

営業時間：(平日)10:00~20:00 (土曜)10:00~17:00

定休日：日曜・祝日(年末年始など臨時休業あり)

お問合せ：TEL 0532-44-1117

MAIL startupgarage1111@gmail.com

H P: <https://startupgarage.jp/>



Facebookで
最新情報を
チェック

@startupgarage1111

01

支援スタッフへの起業相談

起業のお悩みにもスタッフが親身に相談に乗っています。創業や新規事業は決して簡単な事ではありません。起業にチャレンジする人たちをスタッフ一同で支援します。

02

さまざまな人々の交流

座席は用途に合わせて自由にお選びいただけます。電源とWiFiも無料で利用できます。スタートアップガレージは単なる作業スペースではなく、様々な業種の人々が出会い、交流できる場です。

03

各種セミナーなど開催

スタートアップガレージでは各種セミナーやワークショップを開催しています。スタッフや外部講師によるものはもちろん、利用者と共催での珍しい内容や気軽に参加できるイベントも行っています。



メイカーズ・ラボとよはし

MAKERS・LAB
TOYOHASHI

メイカーズ・ラボとよはしではこんなことができます

気軽に体験できる

デジタルファブリケーションや
ものづくりについて
未経験の方でも
参加・体験していただける
ワークショップを開催しています



各種ワークショップ

オープンラボ



ものづくり講座



ジュエリー講座



デジタルミシン講座



ロボティクス広場



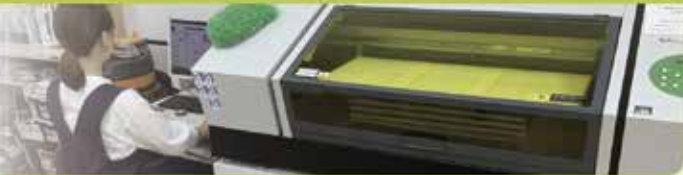
なんでも相談できる

「こんなものがつくりたい」
「どうやったらつくれるの」
「どんなものがつくれるの」
など、ものづくりに関する技術相談を
受付けています



自分でつくれる

自身でもものづくりをしたい方へ
一から機材の使い方をレクチャーする
機材講習を行っています
さらにより高度なデータのつくり方を
学べるデータ作成講座を行っています



東三河ビジネスプランコンテスト委員会事務局

ADDRESS	愛知県豊橋市西幸町字浜池333-9
TEL	0532-44-1111
WEB	https://www.tsc.co.jp/
MANAGEMENT	株式会社サイエンス・クリエイト
ISSUED DATE	2025.2